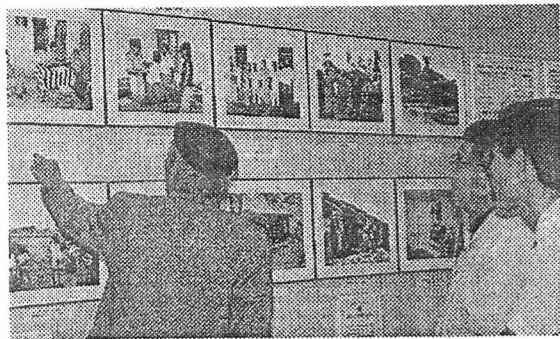


ネパールで救援活動…



海外協力団体が撮影した写真に見入る市民ら

南北ネットワーク岡山の米良重徳事務局長は「日本の世界における位置を知り、岡山が国際都市として発展するためにも国際貢献に関心を持ってほしい」と話している。

夏、ネパールで風水害被災民救援活動を行い、診療所で被災民とともに生活した様子や、沖繩を訪れた中高生の地元の人との交流の様子などが写し出されている。団体の活動を報告するパネルなども展示されている。

岡山で 写真展

岡山県内の民間海外協力団体（NGO）が撮影した写真で海外協力と呼び掛ける写真展「市民による海外協力」が二十四日、岡山市表町二丁目の天満屋岡山店地下市民ギャラリーで始まった。NGOメンバーで作る南北ネットワーク岡山（田中治彦代表）の主催で、二十九日まで。アジア医師連絡協議会（AMDA）、アムネスティ岡山など七団体が約七十点の写真やパネルを出展。AMDAのメンバーが今

NGOの活動を紹介